

供覧・決裁

議長 副議長 局長 課長 係長

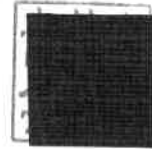


様式第2号 (第3条関係)

令和6年9月4日

丹波篠山市議会議長 様

会派名 青藍会
代表者名 小畠 政行
又は会派無所属議員の氏名



政務活動報告書

この度の政務活動を下記のとおり報告します。

記

- 活動の種類: 視察調査・研修・広報広聴活動 その他 ()
- 活動期間: 令和6年6月13日(木) 10:00~16:45
- 場所: 兵庫田中畜産(株)、(株)アグリヘルシーファーム、
丹波篠山茶生産組合
- 活動者: 小畠政行、稲山 悟、大内正博、本多紀元、荒木礼子、
原田豊彦
- 活動の概要: 現地視察研修 (別紙)
- 考察: (別紙)
- 活動に要した費用:

費目	詳細	金額	備考
調査旅費	消耗品費	5,940	防護服 @990×6=5,940
〃	その他	9,390	手土産@3,130×3=9,390
		15,330	

政務活動調査研究報告書（青藍会）

開催日時	令和6年6月13日 10:00～16:45
開催場所	(1) 兵庫田中畜産株式会社（味間北） (2) 株式会社アグリヘルシーファーム（味間奥） (3) 丹波篠山茶生産組合（味間奥）
調査研究名	畜産業・農業・茶業の現地見学ならびに意見交換会
活動の概要 及び考察	<p>■兵庫田中畜産株式会社</p> <p>【意見公聴】</p> <p>田中畜産は但馬牛の繁殖を目的に牛舎を今年から稼働させ、現在 20 頭を飼育している。</p> <p>今後、5年以内に 600 頭に増やす予定で、全国および海外への輸出を目指す。</p> <p>牛舎の敷地は 2 万平米で、14 件の耕作放棄地を活用して建設された。牛は涼しい環境で飼育され、DNA 調査や家系図を基に繁殖計画を立てている。</p> <p>円安の影響で海外バイヤーが高値で買い付けるため、日本経済にも貢献している。</p> <p>田中畜産は 6 次産業化を進め、海外バイヤーとも直接取引をするなどして、価格を自ら設定している。</p> <p>オーガニックで飼育しているため、牛舎全体の臭いもほとんどなく、堆肥舎も臭くない。</p> <p>オーガニックへの取り組みは 19 年前から始まり、手間やコストがかかるものの、安全性を追求している。牛糞堆肥の品質を維持し、市内の大型農家に流通させている。</p> <p>オートメーション化により人件費を抑え、品質向上と輸出に注力している。日本の農産物の価値を高めるため、付加価値を付けた特産物の販売を目指す。</p> <p>【考察】</p> <p>田中畜産の取り組みは、丹波篠山の農業の未来に大きな影響を与える可能性がある。特に、但馬牛の繁殖とオーガニックへの取り組みは、高品質な食肉を提供し、国内外でのブランド力を高めている。</p> <p>また、耕作放棄地の活用やオートメーション化により、持続可能な農業の実現に向けたモデルケースを提供している。これにより、地域の農業の活性化と雇用創出が期待される。農産物が世界で競争力を持つために</p>

は、品質の向上と付加価値の創出が不可欠であり、田中畜産のような取り組みが広がれば、丹波篠山の農業全体の価値向上につながると考えられる。

■株式会社アグリヘルシーファーム

【意見公聴】

株式会社アグリヘルシーファームは、2001年に設立され、兵庫県丹波篠山市で主に稲作や黒大豆、枝豆の生産を行っている。

現在市内に90ヘクタールの広大な農地を有し、主食用米や加工用米、黒大豆を中心に農作物を生産している。

また、同社はオーガニック農業やスマート農業に積極的に取り組んでおり、地域との共生を目指しながら、持続可能な農業を目指す。

新規事業として、地域のスポーツイベントやマーケットにキッチンカーで出店し、健康志向の高い食品の提供を通じて地域貢献を行ったり、前述の田中畜産と連携したWCS（発酵粗飼料）の規模拡大、福祉事業所の開設なども予定している。

社員の働きやすい環境を整えることにも注力し、労働環境の整備や研修制度の充実を図りながら、雇用の安定化に努めている。

【考察】

株式会社アグリヘルシーファームの取り組みは、地域農業の未来を切り開く先進的なモデルケースといえる。

オーガニック農業やスマート農業を推進することで、環境に配慮した持続可能な農業を実現している。

また、新規事業のキッチンカーによる地域のスポーツイベントやマーケットへの積極的な参加は、地域住民との関係を強化し、地元の経済発展にも貢献していけると考える。

従業員の働きやすさを追求する姿勢は、社員のモチベーションを高め、企業全体の生産性向上に繋がっていると考えられる。

今後、さらなる事業拡大を目指す中で、地域社会との連携を強化しつつ、農業の新たな可能性を模索することが重要である。これにより、丹波篠山の農業の持続可能な発展に大きく寄与することが期待される。

■丹波茶生産組合

【意見公聴】

丹波茶生産組合は、平成24年に作られた味間茶工場を運営し、現在も地

域の茶生産を支えている。

市内の茶工場は減少し、現在はほとんど味間工場のみで茶が生産されている。

コロナ禍での需要減少や、地域の特産物としての支援が不足しているため、持続的な茶産業の発展が危ぶまれている。

工場の運営は丹波茶生産組合が担い、賃貸契約に関する問題も抱えている。

茶畑観光（茶摘み体験、茶まつり等）や地域おこし協力隊の支援を受けながら、特産物の販路拡大や補助金の必要性を訴えている。

茶畑は耕作放棄地が増え、栗畑に転換されるケースも増えている。また、オーガニックへの取り組みや、茶摘み体験を通じた地域振興も行っている。

茶の需要が減少し、茶農家は他の農産物や年金に頼る傾向が強まっているため、持続的な支援と販路の確保が求められている。

【考察】

丹波茶生産組合の現状は、地方の特産物産業が直面する課題を如実に示している。需要の減少や補助金の不足、賃貸契約の問題などが重なり、持続可能な運営が難しくなっている。茶の文化が薄れつつある現代において、地域おこし協力隊や観光資源としての活用は一つの解決策となる。また、オーガニックへの取り組みは、消費者の健康志向に応えるものであり、付加価値を高める要因となる。

短期的な対策だけでなく、持続的な支援や販路拡大が必要不可欠である。地元の小学校や中学校への提供するなど、地元消費の広範な促進を行うことで、茶産業の未来を見据えた持続可能な経営戦略と、地域全体での支援体制の強化が必要である。

星まのの

小田垣商店

享保十九年創業

0003-0001
会計日：2024/10/23

領収書

青藍会
丹波篠山市市議会 様

領収金額

¥9,390-

(8%軽減対象 ¥9,390)
(内消費税等 ¥695)

上記正に領収いたしました

旧 商品代 として

株式会社小田垣商店

兵庫県丹波篠山市立町19番地

TEL：079-552-8011

登録番号：T2 40001841810.23

担当者

領収書No:000320241823145305714



領収証

No. 098279

2024年6月10日

現金	取
小切手	✓
手形	
相殺	

取致者

¥5,940-
但し不徴付ツナギ代として

上記金額正に領収いたしました。

収入印紙

オオツキグループ本部

登録番号:T6140001040959
10%対象 ¥5,940-
消費税(¥540-)
8%対象
消費税()

- ・兵庫県丹波市春日町新才518
- 三木店 兵庫県三木市本町4-285 電話(0794)85-0954 FAX 85-0954
- 福崎店 兵庫県神崎郡福崎町西田原181-1515 電話(0790)23-1516 FAX 23-1515
- 峰山店 京都府京丹波市峰山町新町2011 電話(0772)62-4531 FAX 65-3723
- 豊岡店 兵庫県豊岡市正法寺6-8-8 電話(0796)24-9220 FAX 24-9220
- 東郷店 京都府東郷町中町19-12 電話(0773)66-2518 FAX 66-2518
- 丹波店 兵庫県丹波篠山市丹波町吹新57-2 電話(079)594-3713 FAX 594-3713
- 川西店 兵庫県川西市久代2丁目8-6 電話(072)755-7288 FAX 755-7288